

令和8年度 テーマ設定事業提案書

担当課 こども家庭支援課

テーマ	こどもの居場所づくり（こども食堂など）
課題と現状	<p>1. 解決したい行政課題</p> <p>保護者の働き方やライフスタイルが多様に変化している状況の中、こどもの成長や発達には家庭や幼児施設のみならず地域社会全体の関わりの中で培っていく必要があります。そのためにはこどもに最も身近な場所（生活圏域）での取り組みが大切です。</p> <p>2. 現在の状況、これまで市で実施してきた取り組み</p> <p>現在、市としてこどもの居場所づくりやこども食堂、フードパントリーなどの活動を行っている市民活動団体とつながり、連携していく体制をつくっています。（あじさか寺子屋、あーすちゃれんじゃー、くまさん文庫、ふくのわなど）</p> <p>また、地域で新たにこどもの居場所やこども食堂、絵本の読み聞かせ、親子ふれあい遊びなどに取り組んでもらえるボランティアとして「こどもまんなかサポーター（オゴサポ）」を募集しています。</p> <p>【テーマ設定事業に提案した理由】</p> <p>今後、「こどもまんなかサポーター（オゴサポ）」の取り組みや新たにこども食堂やこどもの居場所づくりに取り組んでみたいという個人や団体があれば、こども家庭支援課として様々な活動や団体のサポートを行っていくとともに、市民との協働事業として一緒に取り組みを進めていきたいと考えています。</p>
応募を考えている団体へメッセージ	<p>自分たちのできること 一緒にやってみませんか！</p> <p>こどもの居場所づくり、こども食堂、こども子育て応援、体験活動、絵本の読み聞かせ、ふれあい遊び、こどもイベントなどなど…</p> <p>どんな活動をするかはあなた次第。</p> <p>あなたの想いをカタチにしてみませんか。</p>